

第22回

海上技術安全研究所

研究発表会

2022

7.21

木

10:00

16:30

7.22

金

10:00

16:35

事前登録制

ライブ配信
聴講無料



— 海技研の今、これからの展望 —

講演プログラム
4セッション
14講演

- セッション1 自動運航船等の実現による海上輸送の安全の確保
- セッション2 海洋利用の促進と海洋資源の開発
- セッション3 ゼロエミッション船等の実現による海洋環境の保全
- セッション4 海事産業を支える基盤技術

ポスター
セッション
27点



国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所
National Maritime Research Institute



第22回

海上技術安全研究所研究発表会プログラム

— 海技研の今、これからの展望 —

プログラム

7月21日(木)

10:00-10:05 開会の挨拶 安部所長

セッション1 自動運航船等の実現による
海上輸送の安全の確保 座長: 國分PT長

10:05-10:10 イントロダクション

10:10-10:45 **1** 総合シミュレーションシステムを用いた
自律・無人運航船の安全性評価 南 真紀子

10:45-11:20 **2** 小型実験船「神峰」による自動離着岸
及び遠隔操船の実用技術 平田 宏一

11:20-11:55 **3** 港内操船再現のための操縦運動数学モデルと
その簡易構築手法 北川 泰士

11:55-12:00 総括

12:00-13:00 昼 食

13:00-14:00 ポスター説明*

セッション2 海洋利用の促進と海洋資源の開発
座長: 正信系長

14:00-14:05 イントロダクション

14:05-14:40 **4** 浮体式洋上風力発電の促進のための技術開発
中條 俊樹

14:40-15:15 **5** 複数の着床式洋上風車の応答に対する波の
影響評価(連携企画) 港空研: 加島 寛章

15:15-15:50 **6** 海底鉱物資源開発のための
計画支援システムの開発 山本 譲司

15:50-16:25 **7** 海底資源探査・洋上風力発電設備における
AUVの新しい活用技術 篠野 雅彦

16:25-16:30 総括

7月22日(金)

セッション3 ゼロエミッション船等の実現による
海洋環境の保全 座長: 高橋(千)PT長

10:00-10:05 イントロダクション

10:05-10:40 **8** 船用リーンバーンガスエンジンの
水素専焼に向けた技術開発 市川 泰久

10:40-11:15 **9** カーボンニュートラル社会実現のための
省エネデバイスと省エネ船型の開発 川島 英幹

11:15-11:50 **10** 海洋環境保全のための流出油漂流予測
システムの高度化と今後の展望 浅見 光史

11:50-12:00 総括

セッション4 海事産業を支える基盤技術
座長: 岡(正)PT長

14:00-14:05 イントロダクション

14:05-14:40 **11** 造船業におけるデータ標準化と
PLMシステムの開発に向けて 松尾 宏平

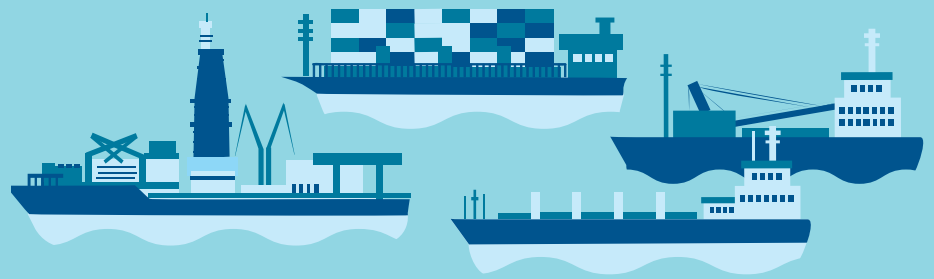
14:40-15:15 **12** 船体構造デジタルツインシステムの
開発と水槽試験による検証 小森山 祐輔

15:15-15:50 **13** Webアプリケーション連携による海事産業の
競争力強化 — 海技研クラウドの開発 — 一ノ瀬 康雄

15:50-16:25 **14** リスク評価技術の高度化
— 自動運航船と新規貨物・燃料船のリスク評価 — 柚井 智洋

16:25-16:30 総括

16:30-16:35 閉会の挨拶 上野研究統括監



ポスターセッション

10:00-16:00

※【ポスター説明】時間：13:00-14:00

海上輸送の安全の確保

1	不規則波中を旋回する船の波浪動揺と操縦運動計算法の一提案	鈴木 良介
2	水槽床状態の違いが浅水域船舶操縦性評価に与える影響の解明	坂本 信晶
3	衣服の影響を考慮した救命胴衣の復原性能評価計算法	黒田 貴子
4	船体構造に生じる von-Mises 応力の実用的な統計予測計算法	松井 貞興
5	南海トラフ地震時における日本海側フェリー/RORO 船隊による支援物資輸送	松倉 洋史
6	東京湾におけるAIS非搭載船舶の動静を考慮した衝突原因確率の推定	須山 雄介
7	船舶遭遇頻度分布を用いた海上交通の地理情報システムの開発	河島 園子
8	OZT定量化手法を活用した衝突事故解析手法の構築	三宅 里奈

海洋環境の保全

9	ウェザールーティングによるローター船の省エネ効果の評価に関する研究	粉原 直人
10	流動性向上のための重質油 - 水エマルションの粘性特性に関する実験と物理モデル	馬 駿
11	貨物船の低エミッション化が与える船価への影響	安達 雅樹
12	直接噴射式エンジンにおけるアンモニア噴霧の混合気形成過程に関する考察	川内 智詞
13	アンモニア燃料船の危険性の同定	新田 好古

海洋の開発

14	風車タワーに船首接触したCTVの波浪中運動評価	大坪 和久
15	機構解析を用いた新形式浮体式洋上風力発電の波浪中応答及び局所荷重評価に関する研究	羽田 絢
16	海底鉱物資源開発における移送管内部流の数値解析	山本 マルシオ
17	Kane型運動方程式を用いた浮体式ポイントアップソーバー型波力発電装置の定式化と波浪中運動評価	谷口 友基
18	AUV深度による測位評価と航跡補正	稲葉 祥梧

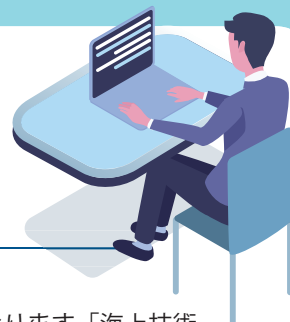
海上輸送を支える基盤的技術開発

19	平水区域の波と風の統計的性質とその評価	金子 杏実
20	R&D TRENDS AND FUTURE TASKS IN THE PROBLEM OF CONTROL SYSTEM DEVELOPMENT FOR MARINE ENGINES USING A REINFORCEMENT LEARNING TECHNIQUE	ボンダレンコ オレクシー
21	船舶寄港情報によるコンテナ船の積載貨物量の推計	小坂 浩之
22	船内位置情報と系統図及び機器情報等が連携した現場作業習熟を支援するシステムの開発	疋田 賢次郎

先端技術・開発

23	大水槽、中水槽における自動計測システム	藤沢 純一
24	大型キャビテーション水槽における計測技術の高度化	白石 耕一郎
25	音響流放射型流場デバイスによる流場制御実験	川島 英幹
26	溶接継手品質特性の網羅的把握のための基礎検討	津村 秀一
27	浮航型水陸両用車に作用する荷重および運動性能評価	湯川 和浩

第22回海上技術安全研究所研究発表会 オンライン開催につきまして



新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として、例年開催しております「海上技術安全研究所研究発表会」につきましては、昨年度に引き続き、オンライン開催にて実施いたします。

講演は Zoom Webinar を、ポスターセッション及びポスター説明は Zoom Meeting を使用しますので、インターネット環境のある場所で、Zoom をインストールすることなく、Web ブラウザから Zoom Webinar または Zoom Meeting を使用可能です。（一部機能に制限がありますが、ご視聴には問題ございません）

参加費は無料ですが、事前の登録をお願いいたします。

【事前登録サイト】

https://www.nmri.go.jp/event/webinar/webinar_seminar_10.html



なお、大変恐縮ではございますが、運営の都合上、ポスターセッション及びポスター説明につきましては参加人数を400名とさせていただきますので、お早めの登録をお願いいたします。

■ ZoomをインストールせずWebブラウザで視聴する方法

Zoom からの招待 Mail に記載された URL をクリックしますと Zoom Webinar または Zoom Meeting のページに移行します。

画面には、

Zoomクライアントをインストールしている場合、ミーティングを起動か、
Zoomをダウンロードして実行してください。
アプリケーションをダウンロードまたは実行できない場合は、ブラウザから起動してください。

が表示されておりますので、こちらの『ブラウザから起動してください』をクリックすると Zoom をインストールすることなく Web ブラウザで視聴することが可能です。